

報告

あいネット主催 【相談員にどうしてスーパービジョンが必要？】 2024/5/31

江戸川学園おおたかの森専門学校社会福祉士養成学科 小林恵一学科長を講師にお招きし、対人援助におけるスーパービジョンの必要性についてご講演いただきました。

近年スーパービジョンへの注目度が高まっており、小林先生の仮説ではこれはかつて人材が使い捨てされる時代が長かったことにより人材不足となってしまうことから、燃え尽きなどを防止してできるだけ長く働け

るようにするための方法の一つとして用いられているのではないかとのことでした。

スーパービジョンと事例検討の違い、スーパービジョンの目的、機能、形態などの基本的なことを中心に説明がありました。特にスーパービジョンを車の点検に例えた説明がわかりやすく「なるほど」と感じました。

教科書に必ず出てくるスーパービジョンは、文字として目にすることはあつ

ても実際に受ける機会をもたないまま経験を積んでいる専門職も多いのではないのでしょうか。かく言う私も相談員としてのメンテナンスの必要性を感じながらも、時間だけが過ぎてしまいました。

ご相談者様によりよい支援を提供するために、相談員自身がより長くこの仕事を続けるために、いずれかのタイミングで実際にスーパービジョンを受けてみたいと思いました。

就労準備支援室だより



柏諏訪神社様の境内の清掃をさせて頂きました。清掃後、正式な参拝をさせて頂き、社殿に上がり、神主様が修祓・祝詞を奏上、その後に玉串拝礼をさせて頂きました。神聖な空気の中、心が洗われました。

手賀沼を見下ろす丘の上のぶどう畑で農業体験です。ぶどうの実はまだ赤ちゃんで、8月中旬～9月初旬に収穫され、その後、ワイナリーに送られワインとなります。オリジナルワインの完成が楽しみです。

家計改善の雑学

障害年金とは病気やけがで仕事や生活が制限される方が受給できる年金のことです。

初診日に公的年金制度に加入していた20歳から65歳の方（原則）が対象になります。

障害年金を受給するためには初診日に加入していた年金保険料の納付状況や障害の程度など様々な要件を満たす必要があります。（初診時が20歳未満であって年金制度に加入していない場合、納付要件は不要です。）

障害の程度は障害認定日（初診日から1年6か月を過ぎた日、又は1年6か月以内にその病気やけがの症状が固定した日）で見ます。（18歳6か月前に初診日がある場合は20歳になる前日が認定日となります。）

障害認定日に障害の状態が軽くても、その後悪化した場合は事後重症として申請が可能です。障害年金申請をご検討中の方はまずはかかりつけの病院に相談してみましょう。



柏市地域生活支援センターあいネットでは、柏市から委託を受け、障害の有無や年齢を問わず、生活にお困りの方の福祉に関するご相談をお受けしています。

広報誌「じんけんぽん」では、日々の相談員の活動や報告を中心にお届けしています。ご相談いただくみなさん、関わりを持っていただくみなさんにあいネットを身近に感じていただければうれしいです。

柏市地域生活支援センター



柏市地域生活支援センターあいネット広報誌

じんけんぽん

2024年度第1号
2024.7.16/No.189

もくじ

- 01：2023年度事業報告
AIチャット相談が始まりました！
- 02：対談：柏市生活支援課×あいネット
- 03：研修報告【相談員にどうしてスーパービジョンが必要？】
就労準備支援室だより
家計改善支援の雑学【障害年金について】

社会福祉法人 生活クラブ 風の村 柏市地域生活支援センター あいネット
〒277-0005 千葉県柏市柏5-8-12 ラコルタ柏（教育福祉会館）1階

04-7165-8707

ainet@kazenomura.jp

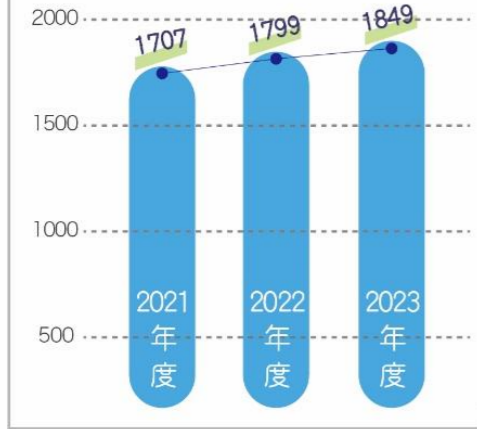
月-金曜日（祝日除く）8：30-17：30

WEBSITE



あいネット 2023 年度実績報告

過去 3 年の新規相談件数



2021 年度から 2023 年度にかけて相談件数と月平均相談件数が増加しています。2023 年度の新規相談は、生活困窮者自立支援事業が 945 人、総合相談事業が 904 人の相談を受けており、総合的な支援や解決策を求めるニーズが高まっています。

生活困窮者自立支援事業では、経済的問題に関する相談が最も多く 1925 件、就労相談が 523 件、住居問題が 411 件、家族間相談が 342 件と続きます。また、障害相談や医療相談、高齢相談なども一定数あり、困窮状態と身体的・精神的課題とが相互に影響を及ぼしている可能性があることを示しています。

総合相談事業では、障害相談が 545 件、経済的問題が 606 件、家族間相談が 392 件の相談件数がありました。これらの相談は多様な支援やアドバイスが求められており、就労相談や住居問題、医療相談、ひきこもりに関する相談も一定数あります。不登校やヤングケアラー、LGBT に関する相談も一部ありました。

あいネット全体として、相談窓口には経済的な問題をはじめ、生活全般にわたる様々な困難や不安を抱える方々の相談対応をしています。

目立つ相談内容領域

- | | | | |
|---------|-------------|---------|------------|
| 生活困窮の窓口 | 1 経済的な相談 | 総合相談の窓口 | 1 障害に関する相談 |
| | 2 就労に関する相談 | | 2 経済的な相談 |
| | 3 住まいに関する相談 | | 3 家族に関する相談 |

AIチャット相談が始まりました！

2024 年 4 月 1 日より、AI によるチャット相談がスタートしました！パソコンやスマホで、時間を気にせず、AI 相談員のあかりさんにいつでもどこでも日常の「ちょっと聞いてほしい」を話していただけます。



対談！あいネット X



Vol.1 柏市生活支援課

柏市の生活保護の現状（別表）

- 受給世帯：4,150 世帯（2024 年 5 月現在）
- 相談件数：2,731 件（2023 年度）
- 新規申請：701 件（2023 年度）
- 受給開始：604 世帯（2023 年度）
- 受給廃止：531 世帯（2023 年度）

あいネットとの対談企画、Vol.1 は柏市役所生活支援課の方々と対談しました！生活支援課は、主にあいネットで行っている生活困窮者に関する事業と生活保護受給者に関する事業で関わっている機関です。二者で対談し、課題やおもい、連携についてお話ししました。

（以下、せ：生活支援課・あ：あいネット）

■生活保護について

あ：「生活保護やケースワーカーの皆さんの業務はどのような現状ですか？」

せ：「現状は…（別表）。ケースワーカーは主に 1 人 90 世帯前後を担当して 1 日 5-6 件程度訪問しています。」

あ：「あいネットから生活保護を希望される方を生活支援課へご案内することもあれば、生活支援課からあいネットへご案内いただくことがあります。どんなときにあいネットをご案内いただいていますか？」

せ：「実際に相談に行かれるかは相談者様次第ですが、生活保護には至らないけれど生活に困窮している方、受給廃止のタイミングで生活に不安がある方にあいネットを紹介していることが多いです。」

あ：「お互いにお繋ぎする際にきちんと「その後」の確認をしていくことも大切なので、丁寧にしていきたいですね。」

■家計や健康、そして就労

あ：「物価高騰のなか生活保護費で生活を賄えきれない方や食事を制限されている方もいますし、生活に困窮している方には体調が整わない方も多くいます。」

せ：「生活習慣病のある方で対象になる場合は、看護師による健康管理のアドバイスを年数回行っています。担当ケースワーカーがお金や食糧について相談を受けることが増えていて、被保護家計改善支援事業の利用などを提案して今後の見通しと一緒に立てていけるとより良いと考えています。」

あ：「例えば、生活するために「あと 3 万円足りない」となったときに、収入を増やす？ 支出を減らす？ など相談者様の意向も大事にしながら一緒に計画したいですね。また就労準備支援事業でも、節約料理や栄養バランス、生活スキルアップのプログラムの企画もできればいいのではないのでしょうか。」

あ：「現在、生活保護受給者の方で就労に関する支援プログラムを利用されている方はどのくらいいるのですか？」

せ：「2023 年度の累計で就労支援プログラムが 332 人・就労準備支援事業・A yell works が 48 人であり、昨年度よりトータル 53 人増えています。また就労率は 34.9% でした。」

あ：「就労支援では、生育歴や職歴がキーになることが多いと感じます。」

せ：「相談者様によって話してくれるタイミングもちがいが、どこまで聞かせてもらえるか、担当者でも把握している情報はまちまちになりますね。」

■住まい、家さがし

あ：「住まいを失った方からの相談が多く、一時生活支援事業の利用も増えました。継続した支援のためには近くに住まえる拠点やシェルターがあれば、と思います。」

せ：「退去命令のあとに家さがしに時間がかかることもあり、一時的に住まえる場所があれば、と思いますね。」

あ：「アパート等借り上げや空きスペースの活用、居住支援法人のリストの共有などできることを考えていきたいですね。」

■今後の連携

せ：「事業によっては担当ケースワーカーとあいネット相談員の連携がうまくとれていないケースもあり、改善していきたいと考えています。」

あ：「職員の入れ替わりが多いことが相談される方へしわ寄せにならないように知識や情報の共有をしていきたいですし、蓄積していきたいです。すぐにできることではないかもしれませんが、少しずつ少しずつ定期的に対話できる時間を増やしたり、気軽に相談していきたいです。」

せ：「ケースワーカーも 1 人で担当していることもあり、あいネット相談員と一緒に対応に入ってくれることが大変心強く有難いです。お互いに相談・連携しながら制度や事業を進めていきましょう。」